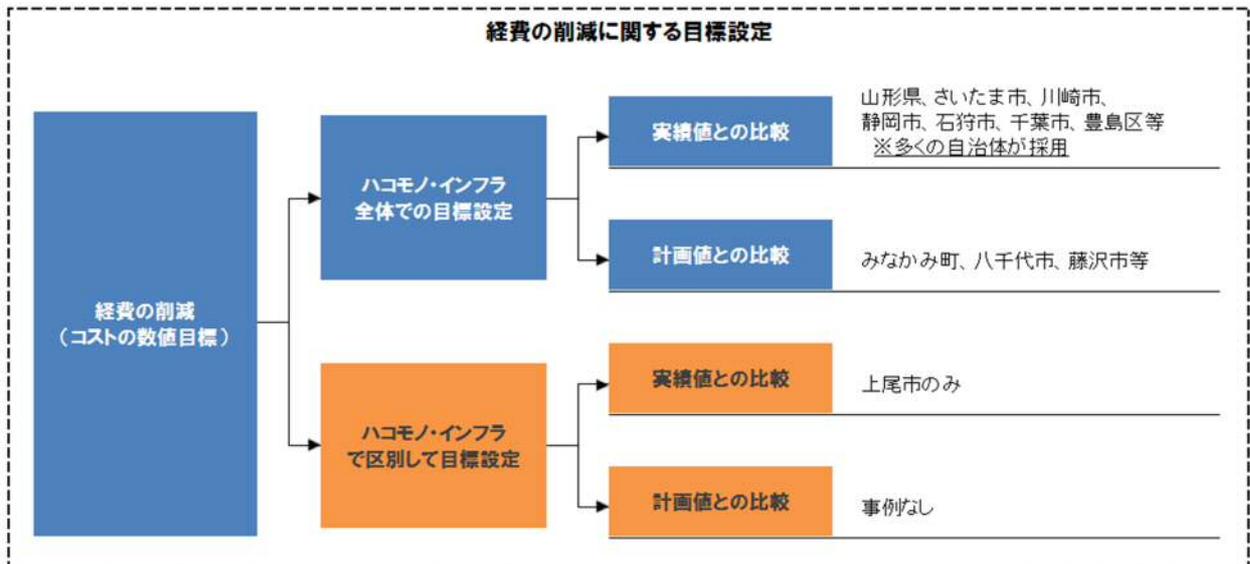


公共施設等の更新経費に係る経費の削減目標について

- 削減目標値の設定方法については、自治体により異なります。
- 設定方法については、①将来の更新経費に対する投資可能額により算出する方法、②市民一人あたりの施設保有量により算出する方法、③人口減少割合に合わせ施設総量を削減する方法などがあります。
- 本市においては、①将来の更新経費に対する投資可能額により算出することとします。
- ①における削減目標の設定方法については、下図のようなパターンがありますが、「ハコモノ・インフラで区別して目標設定」を行っている自治体は、近隣では埼玉県上尾市のみで、多くの自治体が、「ハコモノ・インフラ全体での目標設定」を行っています。
- 本市においては、「ハコモノ・インフラ全体での目標設定」を行うこととします。



経費の削減に関する目標設定

【投資可能額について】

- ・投資可能額の設定方法については、「実績値との比較」と「計画値との比較」の2つのケースについて比較を行いました。

| | 実績値との比較 | 計画値との比較 |
|-----|---|--|
| 解 説 | <p>直近あるいは、過去数年分の投資的経費の平均値を用いる方法。</p> <p>《本市の場合》 過去5年間（平成21～25年度）の決算の投資的経費の平均値。 一般会計：31億円（ただし、新庁舎建設事業費については除外している。） 特別会計（下水道）：6.5億円 企業会計（上水道）：3億円 合計：40.5億円（白書のP181 図4-1の赤線）</p> | <p>財政計画における投資的経費の推計値を用いる方法。</p> <p>《本市の場合》 一般会計：第二次下野市長期財政健全化計画（平成27年3月改訂版）における推計値。 特別会計（下水道）：公表している計画はなし。 企業会計（上水道）：平成24年度水道事業 下野市中期経営計画策定業務委託 計画書（平成25年3月）における推計値。</p> |

◆各会計における投資可能額の詳細◆

| | 実績値との比較 | 計画値との比較 |
|-------|--------------------------------|--|
| 一般会計 | 実績値(※1) 31 億円×30 年間=930 億円 | 計画値(※2) H28 から計画最終年度(H33)までの投資的経費の 平均値 21.41 億円×30 年間=642.4 億円。 |
| 特別会計 | 実績値(※1) 6.5 億円×30 年間=195 億円 | 実績値(※1) 6.5 億円×30 年間=195 億円 |
| 企業会計 | 実績値(※1) 3 億円×30 年間=90 億円 | 計画値(※3) 一般会計に合わせて(H28~33)の支出(資本的収 支)の平均値 7.29 億円×30 年間=218.7 億円。 ただし、必要経費を上回るため便宜的に「必要経費= 投資可能額」とする。 |
| 投資可能額 | 1,215 億円 | 1,028.1 億円 |

(※1) 平成 21~25 年度の投資的経費(平成 26 年度照会結果)の実績平均値としている(=投資可能額は実績値と同等程度とみなす)。

(※2) 「第二次下野市長期財政健全化計画(平成 24 年度~平成 33 年度) 平成 27 年 3 月改訂版」の P11 収支想定における投資的経費の額。

(※3) 「平成 24 年度水道事業 下野市中期経営計画策定業務委託 計画書 平成 25 年 3 月」P156 の経営計画表に基づく、「資本的収支」の支出計の額。

【削減目標値について】

・経費の削減に関する目標設定は、平成 28~57 年度までの 30 年間の将来見通しの金額(必要経費)に対する投資可能額の不足額から設定します。

| | 30 年間の総額 | | 目標値 | |
|-------------------------|-----------------|------------------|--------------------------|-----------------------------|
| | 必要経費(億円) (A) | 投資可能額(億円) (B) | 経費削減額(億円) (C)=(A)-(B) | 経費削減率(%) (D)=(C)/(A)×100 |
| 実績値との比較 (全体) | 1,276.2 | 1,215.0 | 61.2 | 4.8 |
| 参考値 | 一般会計 | 930.0 | (56.2) | (6.4) |
| | 特別会計 | 195.0 | 16.6 | 7.8 |
| | 企業会計 | 90.0 | 100.8 | 52.8 |
| 計画値との比較 (全体) | 1,276.2 | 1,028.1 | 248.1 | 19.4 |
| 参考値 | 一般会計 | 642.4 | 231.5 | 26.5 |
| | 特別会計 | 195.0 | 16.6 | 7.8 |
| | 企業会計 | 190.8 | 0 | 0 |

※ 会計区分の数値についてはあくまで参考値。

【下野市としての削減目標値】

・本市の投資的経費の動向については、市町合併以降、合併特例債の活用により投資的経費が大きくなっており、活用期限である平成 32 年度以降、これまでと同程度の投資を行うことは難しいと考えられます。よって、「計画値との比較」により算出される 19.4%から削減目標値を 20%とすることとします。